

図書館問題研究会栃木支部学習会

JAPAN- MARCを 知る

講師 原田隆史氏
(同志社大学)

プロフィール

1960年京都府生まれ。同志社大学工学部工業化学科卒業、同大学院修士課程修了、慶應義塾大学大学院文学研究科図書館・情報学専攻修士課程修了、同博士課程単位取得退学。慶應義塾大学文学部勤務を経て、現在同志社大学社会学部准教授。専門は図書館システム、情報システムなどに関する研究。国会図書館の非常勤調査員として国会図書館サーチなどの開発に関わるほかProject Next-Lを組織し、オープンソース図書館システムの開発普及なども行っている。

【お問い合わせ・参加申込み】

図書館問題研究会栃木支部 担当：立川

TEL 050-3394-1740

E-mail tomonkentochigi@gmail.com

主催
図書館問題
研究会
栃木支部

日時
5月27日(月)
午後2時から
午後4時半まで

会場
宇都宮市民
プラザ5F会議室
〒320-0026
栃木県宇都宮市
馬場通り4丁目1-1

対象
当学習会に興味・
関心のある方

参加費
500円

申込締切
5月20日(月)

図書館問題研究会とは

図書館問題研究会は、住民の学習権と知る自由を保障する図書館の発展を目指して活動する図書館員、住民、研究者など図書館に関心を持つ人たちによる個人加盟の団体です。

学習会開催にあたって

JAPAN/MARCフォーマットは、国立国会図書館(以下、NDL)が制定した書誌データの形式です。NDLでは、利用者が書誌情報に対して迅速、的確かつ容易にアクセスできるよう取り組んでおり、最近では「新着書誌情報」の無償提供などが実施されています。

このNDLの取組みによって、国内の書誌情報の流通にどのような変化が生じるのでしょうか。

今回の学習会は、同志社大学准教授の原田先生をお迎えし、NDLによる新しい取り組み、そしてこれからの書誌情報の流通について学習する機会として開催します。

会場アクセス

- 東武宇都宮駅から徒歩約10分
- 関東・JR・東野バス「馬場町」「二荒山前」バス停下車すぐ

